

平成28年度（後学期）授業アンケート結果の  
公表に係る「自由記述欄」の記載（抽出）

大学院研究科

◇経済・ビジネス研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・「統計・計量セミナー」（内山敏典教授）では自分の研究内容に合わせた授業がなされ、実施した「道の駅」アンケート調査データと既存のさまざまなデータで分析することができました。次の論文を書くために、役に立てると思います。
- ・「経済理論セミナー」（関根順一教授）の授業で、今学期はミクロ経済理論に絞った質疑応答形式でなされ、いろいろ勉強させていただきました。
- ・「経済・社会思想セミナー」（高哲男教授）の授業では、発表の形式を通じてより印象深く本の内容を理解することができました。
- ・経済理論史論文演習（高哲男教授）の授業で興味深かった点は、近代自然法学の歴史のなかで、ロック、ヒューム、スミスをどう捉える（位置づける）かに関する内容であった。また、役に立った点は、演習内容全てにおいて将来に役立つものであった。また、進路選択との関連性については、論文の書き方、文献の探し方等々、研究者にとって不可欠な素養全般にわたって、高いレベルで指導して頂けた。
- ・国際・経済発展論セミナー（朝元照雄教授）の授業においては、「社会主義経済から市場経済へー中国の体制転換」で勉強し、社会主義や中国体制についての知識身につけました。将来、中国に帰国しても中国の体制について理解でき役に立ちました。
- ・大学院の授業科目で興味深かった点について「経営英語」（T.D. Keeley 教授）です。また、進路選択との関連性について科目名は「人的資源管理」（安熙卓教授）です。
- ・キーリー先生の授業によってさまざまな国際経営知識が広がっていくとともに、英語が身につき本当によかった。
- ・経営英語 I、II（T.D. Keeley 教授）が興味深い。
- ・財務会計（奥園幸彦教授）と会計情報（金川一夫教授）の授業科目は進路選択について重要であるとともに、社会で役に立つ知識を学んでいます。
- ・人的資源管理セミナー（安熙卓教授）の授業では、プレゼンテーションの練習もあって非常に役立ちました。
- ・朝元照雄教授のアジア経済に関する授業は、私の研究テーマとしての関連性がある。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・貿易に関する情報について勉強したい。貿易関係の授業科目を受講したい。
- ・授業科目を増して欲しい。経済学とか他の分野の授業科目も選べるようにして欲しい。
- ・指導論文の参考文献や研究方法の検索方法を教えてほしい。
- ・会計関係の授業科目を増やして欲しい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・大学の祝日はなかなか自分の自習室を利用できない。私は物品や研究資料は自習室に置いているので研究する上に不便に感じている。また、自習室は本棚がなく、鍵があれば便利だと思う。研究者を目指して自習室をよく使うので、これらの点を要望したい。
- ・7階の教室と自習室は、いつも入った暖房と冷房が弱い。おそらく集中管理だと思いますが、もっと臨機応変に対応していただきたい。
- ・ゴミ箱にゴミが残ったままになっているので清掃をお願いしたい。また、自習室の使用時間が短く、長く勉強できる場所を提供して欲しい。
- ・できれば、大学院の院生の研究室にパソコンがあつたらいいと思います。
- ・1号館のN705教室の掃除が今学期一度もおこなわれていない。
- ・部屋の掃除、研究室の休暇中の利用及び長時間利用に問題がある。

◇工学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・少人数で自分の理解度に合わせて授業の進み具合が変わりやすかった。数値計算法特論では MATLAB を使い力学の計算を行う練習をしたおかげで行列計算が簡単に出来るようになった。学部の人に抽象的で難しかった内容をシミュレーションで視覚化できたので理解が深まった。
- ・情報システム特論ではソフトウェア開発の要件定義及び要求定義の重要性を学んだ。顧客の要望に答え経営を行っていく上で必要な観点だと感じた。
- ・電気エネルギー環境基礎特論では調査や発表スキルの向上に役に立つ授業でした。「問題を作成する」課題は理解力を確認するのにとても良い方法だと感じた。
- ・電磁気学特論では英語のテキストを訳しつつ講義に取り組んだ。電磁気学だけでなく英語も勉強できた。
- ・メカトロニクス特論では既存の製品の変化をみてエンジニアとしての必要な知識をえた。ロボティクス特論Ⅱでは、プログラムで2つの製品をリンクさせることができることと難しさを知った。
- ・機械システム特別研究では、パソコンの計算だけでなく引張試験を行い、シミュレーションと実験の両方からまなび良い経験になった。
- ・コンクリート構造学特論では資格取得をめざし良い勉強になった。
- ・大学院の授業は学部授業と異なり専門的な授業を行うため非常に興味深かった。
- ・研究を通して将来のエネルギー問題を考えることができた。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・受講人数が少ない中 Power Point を用いた授業はあまり適切ではない。説明が速いため理解できず重要な点をまとめられないことがあるため。
- ・大学院奨励金に問題がある。国内学会発表の出張費は全額、国際学会発表は最大10万円支給してほしい。
- ・人数の多い講義と少ない講義の課題などの負担の差が大きい。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）書いて下さい。

- ・11号館の高電圧実験室にも KIND Wi-Fi があれば実験の際に有効活用できる。
- ・大学院生用のカードで休日などに建物内に入れるようにしてほしい。
- ・大学内を禁煙にしてほしい。
- ・食堂の飲食物の価格が高い。

◇芸術研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・西洋美術史特論・柿右衛門特論：工芸の歴史と現在、また今後の存続について視野を広めることができ、研究や進路選択に役に立った。
- ・東洋美術史特別研究 III：身近な九州の美術について学べた。学芸員試験にも役立っている。
- ・写真総合研究 I：本学所蔵のオリジナルプリントを直接見ることができ、強い刺激になった。
- ・メディア表現特定演習 II：自身の作品制作についても丁寧な解説・助言をいただいた。
- ・論文指導 III：論文の直接的な指導のみならず、各学生の研究テーマに合った展覧会見学を引率していただいた。大変貴重な体験になった。
- ・デザインビジネス特論：毎回豊富な資料とともに講義が行われ、デザイン業界のみならず、経済・文化についても幅広く学ぶことができた。
- ・芸術超域演習：学外講師による指導は非常に有意義であった。
- ・造形表現超域演習：窯元や資料館の現地調査では、実践的な知識を身につけることができた。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・特記事項なし

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・冷暖房について稼働時間を夜間遅くまで拡大してほしい。特に冬場、材料が固まってしまうことから、作業に支障が出ている。
- ・15・16号館について、大型作品の搬入・搬出に対応した大型のエレベータが欲しい。
- ・博士の研究室に、専用のスキャナ・プリンタの増設を希望します。
- ・Wi-Fi環境について、接続の悪さを感じる。改善してほしい。
- ・15号館3Fの修士研究室について、マナー（話し声、音楽など）の徹底が必要と感じる。
- ・事務的なことに関して連絡が遅い。確認しづらい。

◇国際文化研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・研究指導科目において、担当教員が、自分の考えをしっかりと聴いてくれ、研究への意欲が湧いた。
- ・履修をしたどの科目もとても興味深く、益々多くのことを学びたいと思う。
- ・実習への参加が、自身の進路を決める上で、大変に役に立った。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・演習クラスにおいて、担当教員に質問しづらい雰囲気があった。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・年間を通して、冷房及び暖房を利用出来る期間が、もっと長いと良い。

◇情報科学研究科

1. 大学院の授業科目及び研究指導科目（演習、特別研究、特殊研究等）で興味深かった点、役に立った点、進路選択との関連性について書いて下さい。

- ・情報ネットワーク特論：サーバの処理を説明して、実際にプログラミングをしたので、サーバの処理や動作が理解しやすかった。
- ・分散システム特論：授業の話だけでなく、研究や就活に関する話やアドバイスもしてくれたので、為になると思った。
- ・情報科学特別演習Ⅱ：指導教員とのディスカッションをすることで論理的思考を鍛えられた。この授業のおかげで、ネットワーク業界の企業に内定をもらった。
- ・ヒューマンインタフェース特論：人間にあまり負荷がかからないデザインの道具がどういう形なのかが分かった。
- ・情報科学セミナー：普段、自分がやっていることとは全く違う分野の話や研究を聞けて興味深かった。
- ・情報科学特別演習Ⅱ：研究について適切なアドバイスを頂けた。
- ・専門性のある内容を勉強できる点は役に立った。

2. 大学院の授業科目及び研究指導科目の改善すべき点、問題点を科目名と共に書いて下さい。また、効果が薄いと思われるので、改善して欲しい取り組みなどについて、建設的な意見を書いて下さい。

- ・通年科目の履修登録が前・後期同じ時限になるので、前期は何曜何限、後期は何曜何限と分けて入力できるように履修登録表の書き方を改善してほしい。一年間分を考慮して、4月に一度に提出するため、TA等が重なると紙面上の不一致が生じる。
- ・集中講義の科目は、開講できる日をいくつか候補をあげると学生も日程を調整しやすいのではないかと思った。
- ・修士論文提出から試問までの期間が短い。

3. 教室設備、研究機器、授業環境などについて、お気づきの点があれば具体的に（号館、教室、座席等）に書いて下さい。

- ・12508室は昼間ものすごく暑く、夜ものすごく寒いという状態で体調を悪くする学生が多かった。寒暖差が激しいため空調を自由につけることができると良いと思った。
- ・日曜日でも12号館に入れるように、12号館のカードキーが欲しい。又は、院生の学生証で開けられるようにしてほしい。
- ・空調が入る時期を早くしてほしい。